

# 令和3年度 決算の概要

令和3年度の決算が、5月24日に開催された第207回組合会で承認されました。

令和3年度は、令和2年度に引き続いて、会計年度任用職員の組合員資格取得に伴う組合員数の大幅な増加や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収支に影響する決算となりました。



## ● 経理別収支決算一覧表

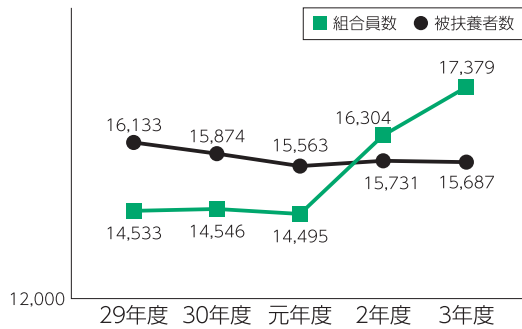
(単位:千円)

区分	収入	支出	当期利益金 (△当期損失金)
短期経理	10,194,072	10,623,026	△428,954
	1,193,971	1,214,906	△20,935
厚生年金保険経理	21,365,936	21,365,936	0
退職等年金経理	1,368,017	1,368,017	0
経過的長期経理	96,324	96,324	0
退職等年金預託金管理経理	18,682	18,682	0
経過的長期預託金管理経理	0	0	0
業務経理	319,564	303,440	16,124
	421,412	395,214	26,198
保健経理	4,403	4,403	0
	137,022	162,728	△25,706
貯金経理	670,315	677,166	△6,851
貸付経理	28,996	31,850	△2,854
物資経理	5,120	6,682	△1,562

※短期経理の欄の上段は医療保険、下段は介護保険の収支を示す。  
※保健経理の欄の上段は保健事業、下段はメンタルヘルス対策事業の収支を示す。

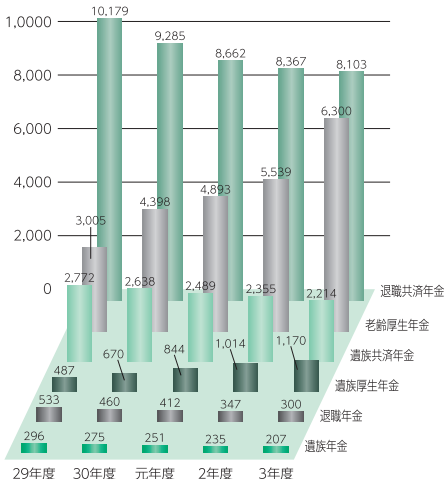
## ● 組合員数と被扶養者数の推移 (任意継続組合員を除く)

(単位:人)



## ● 年金種類別支給件数の推移

(単位:人)



## ● 年金種類別支給件数・1件当たり金額

(単位:件数,円)

区分	支給件数	1件当たり金額
退職共済年金	8,103	1,219,603
遺族共済年金	2,214	1,260,683
退職年金	300	2,013,177
遺族年金	207	1,145,185
老齢厚生年金	6,300	887,451
遺族厚生年金	1,170	1,149,650

3年度は、213億6,590万円を収納し、全額を全国連合会へ払い込みました。

この経理では、厚生年金給付等の原資となる組合員保険料・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という。)へ全額払い込んでいます。

## 厚生年金保険経理

## 退職等年金経理

この経理では、退職等年金給付及び被用者年金一元化後に裁定された公務障害給付・公務遺族給付の原資となる掛金・負担金を収納し、全国連合会へ全額払い込んでいきます。

3年度は、13億6,800万円を収納し、全額を全国連合会へ払い込みました。

## 経過的長期経理

この経理では、被用者年金一元化前に裁定された公務障害給付等に係る負担金を収納し、全国連合会へ全額払い込んでいきます。

3年度は、9,630万円を収納し、全額を全国連合会へ払い込みました。



## 短期経理

この経理は、組合員及び被扶養者の医療給付及び出産・休業・災害などに係る給付、また、高齢者医療制度及び介護保険に係る資金の収納及び納付を行う経理です。

### 〈医療給付関係〉

3年度は、財源率を前年度と同じ70%に据置きとした事業計画での運営となりました。

収入総額は、掛金・負担金など101億9,400万円、組合員数の増加等により前年度と比べ1億6,800万円の増加となりました。

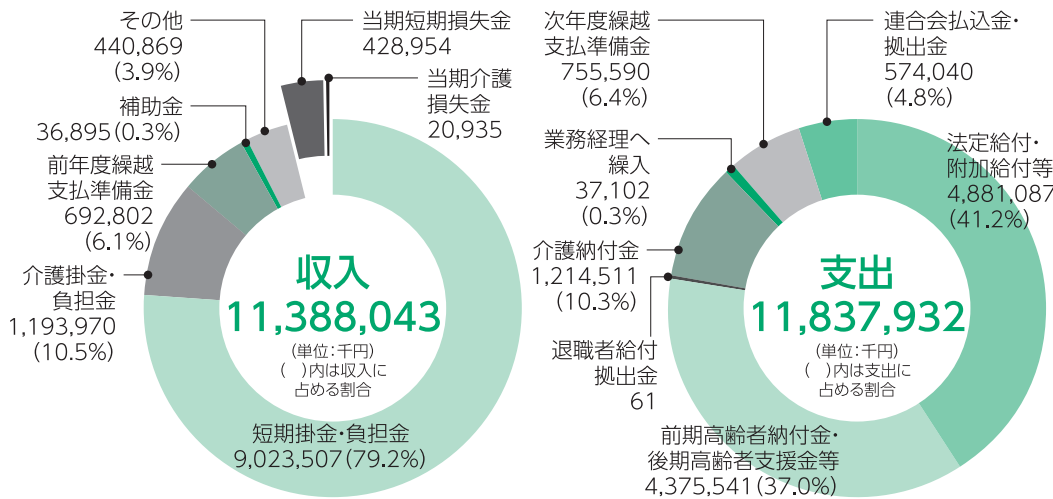
一方、支出総額は、前年度と比べ外来及び薬剤支給の増加等により療養の給付が8,690万円、薬剤支給が1億370万円増加したこと、高齢者医療制度への拠出金が5億9,160万円増加したことなどの影響から、106億2,300万円となり、前年度と比べ11億520万円の増加となりました。

収支決算の結果、4億2,900万円の当期損失が生じたので、前年度より繰り越した短期積立金を取り崩して補てんしました。

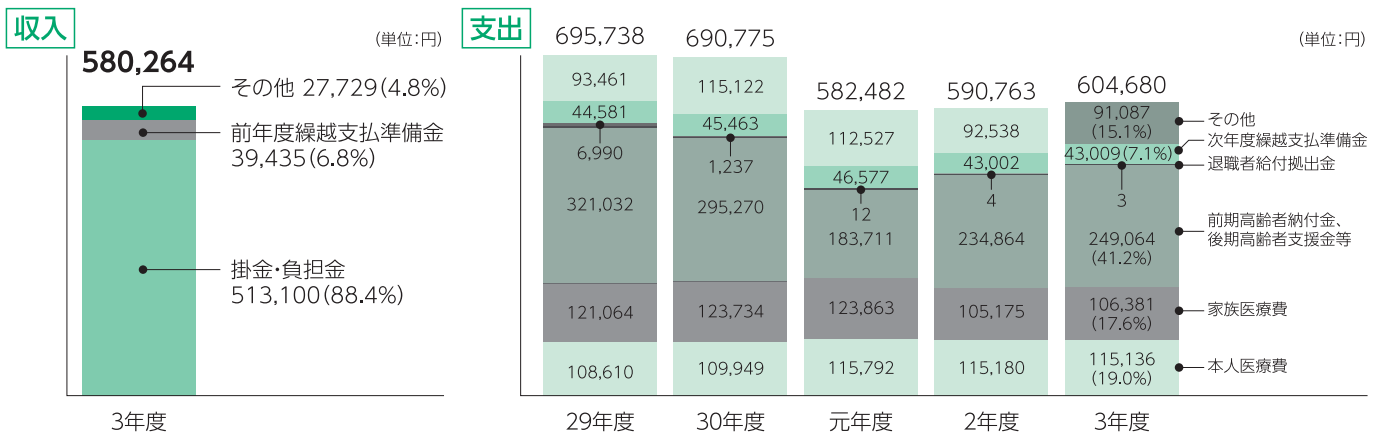
※医療費の状況については、10Pをご覧ください。

### 〈介護保険関係〉

3年度は、財源率を17.76%とし運営した結果、2,090万円の当期損失金を計上しましたので、前年度より繰り越した介護繰越金欠損金40万円と併せて、翌年度へ繰り越す介護繰越欠損金は、2,130万円となりました。



### ●組合員1人当たりの収入・支出(介護保険を除く。)内訳



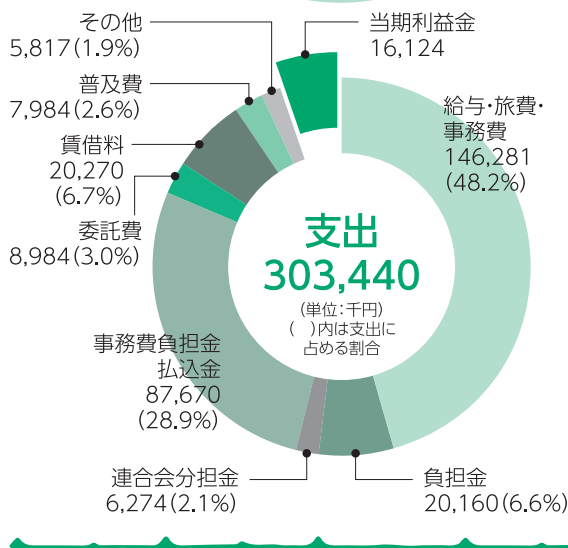
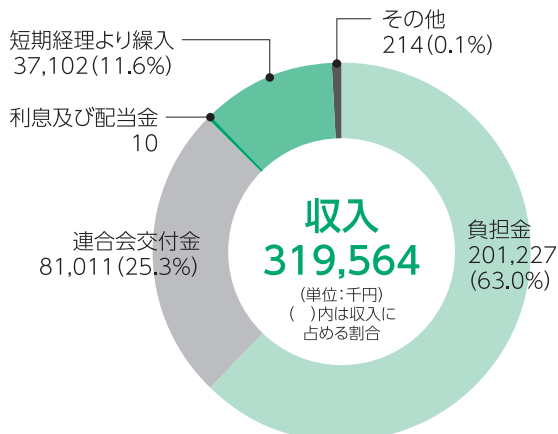
## 業務経理

この経理は、医療及び年金の給付を行うための事務費等を賄う経理です。

収入総額は、地方公共団体からの負担金、短期経理からの繰入金及び全国連合会からの交付金など3億1,960万円となりました。

一方、支出総額は、3億3,500万円です。新型コロナウイルス感染症の影響により旅費その他の諸経費が大幅に減少した結果、事業計画より2,060万円の減少となりました。

収支決算の結果、1,610万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。



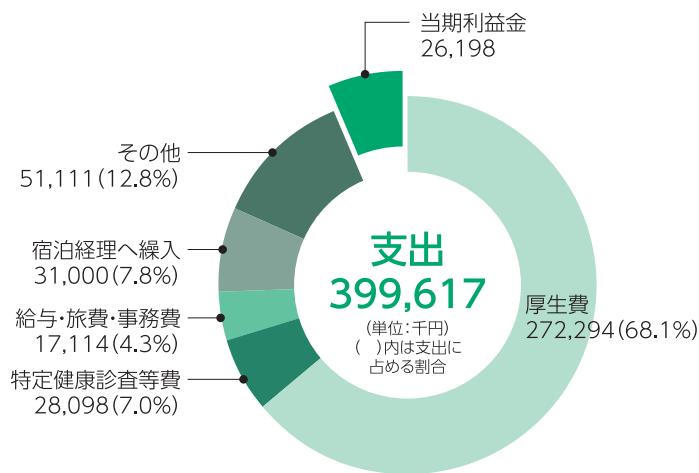
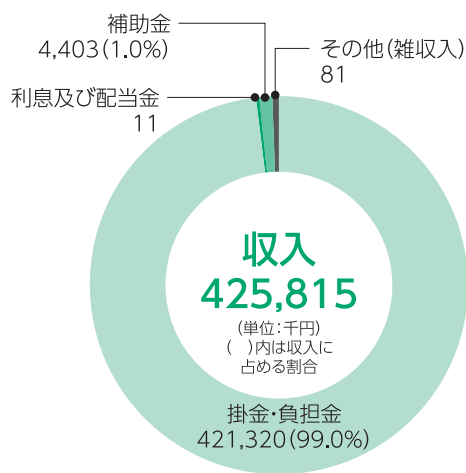
## 保健経理

この経理は、組合員及びその被扶養者の健康の保持・増進のため、人間ドック等の利用助成事業、特定健康診査・特定保健指導及びデータヘルス事業等を行う経理です。

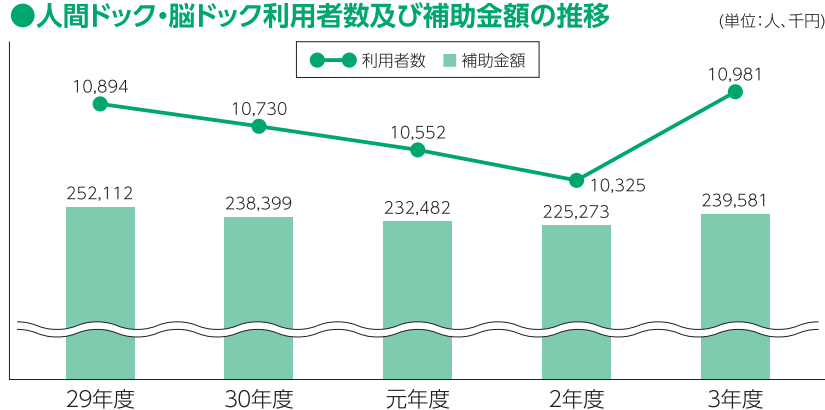
収入総額は、掛金・負担金など4億2,580万円となりました。

一方、支出総額は、人間ドック等の利用助成などの厚生費や特定健康診査等費など、3億9,960万円となりました。

収支決算の結果、2,620万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。



### ●人間ドック・脳ドック利用者数及び補助金額の推移



(備考)1人当たり補助金額を平成28年度に27,000円から25,000円に、平成30年度に25,000円から24,000円に引き下げた。

### ●保健事業実施状況

項目	金額	割合
人間ドック利用助成	234,105	77.9
脳ドック利用助成	5,476	1.8
特定健診・特定保健指導	28,098	9.4
愛媛共済会館利用助成	5,786	1.9
がん検診等補助	10,995	3.7
福祉施設利用助成	127	0.1
インフルエンザ予防接種補助	9,757	3.2
県・市町連携メンタルヘルス	4,371	1.4
その他	1,677	0.6
合計	300,392	100.0

# 宿泊経理

この経理は「えひめ共済会館」の経営運営を行う経理です。

収入総額は、施設収入や他経理からの繰入など1億3,700万円で、3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による流動資産の減少見込分を補う変更予算により、保健経理から当初予算の繰入予定額1,200万円に、1,900万円を加えた3,100万円の繰入れを行いました。

一方、支出総額は、1億6,270万円となりました。

収支決算の結果、2,570万円の当期損失金が生じたので、前年度より繰り越した積立金を取り崩して補ってんしました。

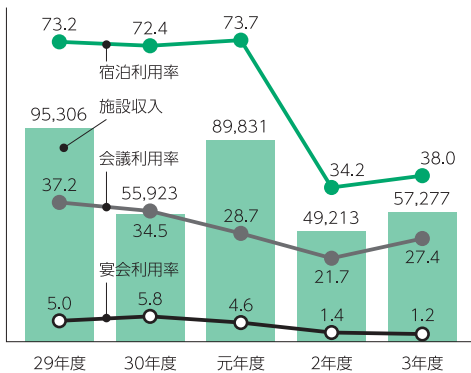
えひめ共済会館は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心な施設として引き続き健全運営に努めてまいります。

組合員の皆さまのご利用を職員一同心よりお待ちしております。

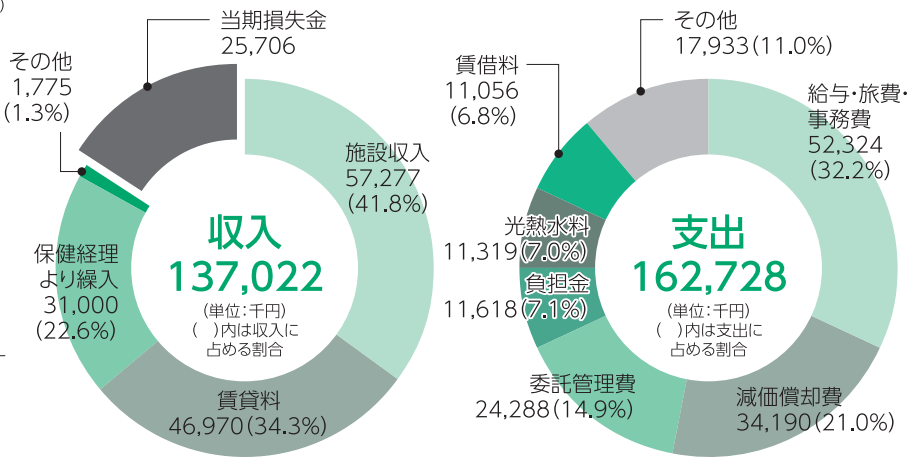


## えひめ共済会館 施設収入及び利用率の推移

(単位:千円、%)

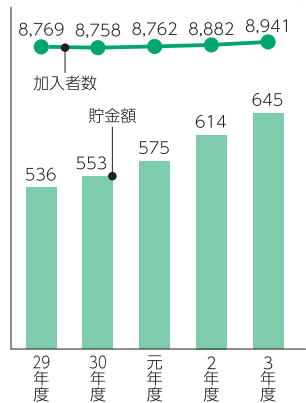


※平成30年度は改修工事のため7か月間の営業です。  
※令和2年4月に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言(全国対象)が行われました。



## 組合員貯金額・加入者数の推移

(単位:人、億円)



※貯金経理決算結果を踏まえ、令和5年度から共済貯金の利率を引き下げます。詳細については、17Pをご覧ください。

収支決算の結果、690万円の当期損失金を計上しましたので、前年度から繰り越した積立金を取り崩して補ってんしました。

一方、支出総額は、支払利息など6億7,720万円で、貯金残高の増加等により前年度と比べ790万円の増加となりました。

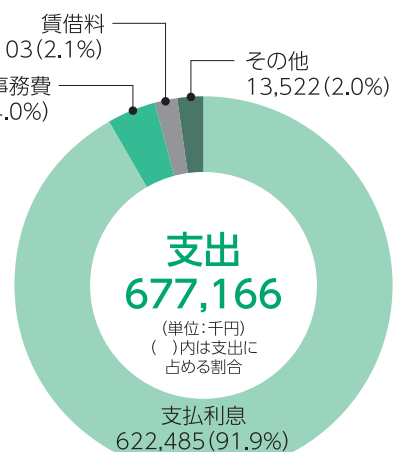
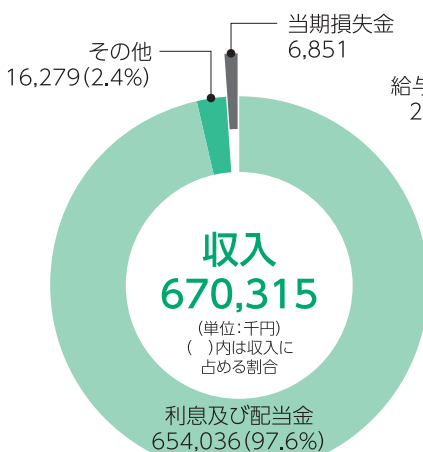
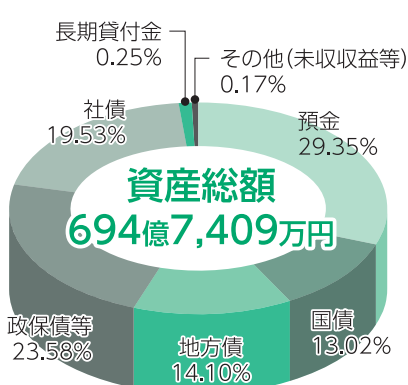
収入総額は、資金運用による利息及び配当金など6億7,030万円となりました。

貯金者数は8,941人で、組合員加入率は前年度から3.07%減少の50.8%となりました。

この経理は、組合員の皆さまからお預かりした資金を安全かつ効率的に運用して、皆さまの生活設計に寄与するための貯金事業を行う経理です。

# 貯金経理

## 貯金経理の資産構成割合



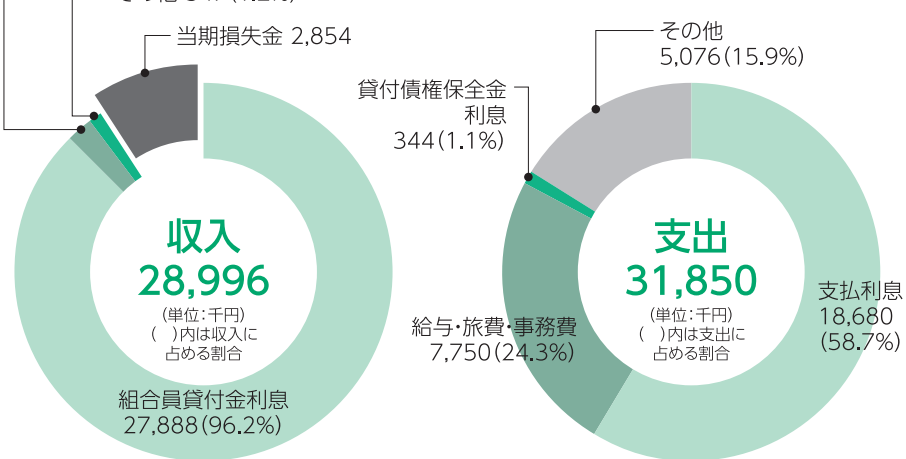
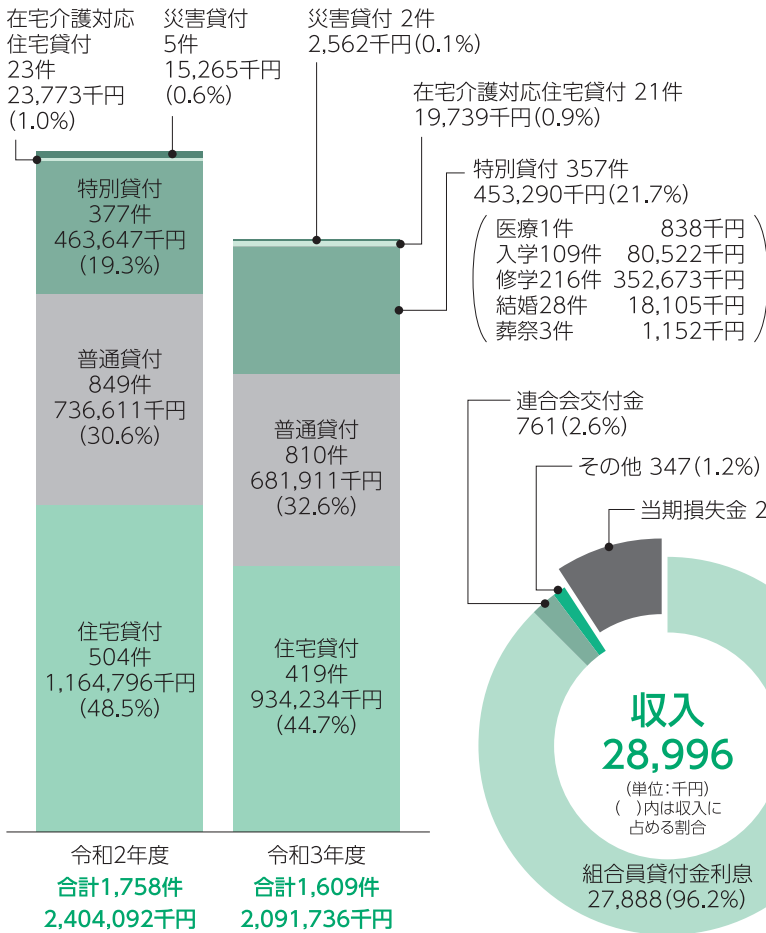
# 貸付経理

この経理は、組合員の皆さまの臨時の支出に対して貸付けを行う経理です。

収入総額は、組合員貸付金利息など2,900万円、支出総額は、貸付資金の借入に対する支払利息など3,190万円となりました。

収支決算の結果、290万円の当期損失金が生じたので、前年度から繰り越した積立金を取り崩して補てんしました。

## ●組合員貸付金の状況



## ●物資供給事業販売状況 (単位:件、千円、%)

販売品目	件数	金額	割合
自動車	59	91,792	95.9
自動二輪車	6	3,908	4.1
合計	65	95,700	100.0

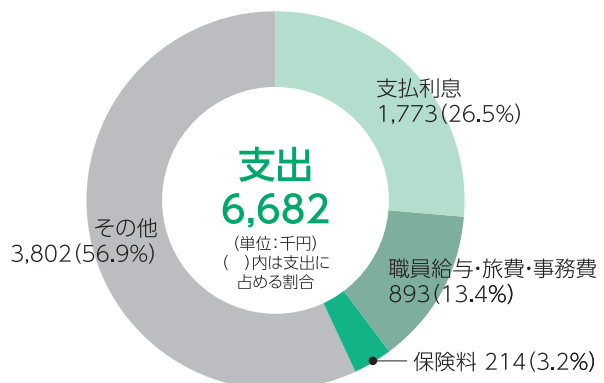
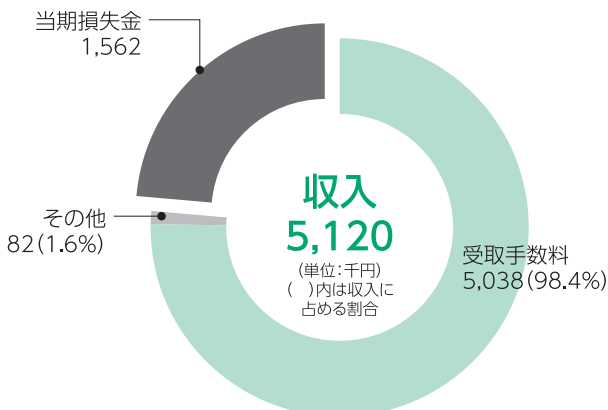
この経理は、組合員の皆さまが本組合の指定業者から自動車等を購入する際に、購入代金を立替払いする事業を行う経理です。

収入総額は、指定店からの販売手数料や物資利用組合員からの立替金利息など510万円となりました。

一方、支出総額は、支払利息や貸付事故に係る保険料など670万円となりました。

収支決算の結果、160万円の当期損失金を計上しましたので、前年度から繰り越した積立金を取り崩して補てんしました。

# 物資経理



## 退職等年金 預託金管理経理

この経理は、全国連合会から退職等年金給付に係る余裕金の一部の預託を受けて、組合員への貸付資金として管理・運用を行う経理です。

収入総額は、運用により生じた利息及び配当金など1,870万円で、全額を全国連合会へ払い込みました。

資金運用に関する情報は、本組合のホームページで本年7月1日に公開しています。

## 経過的長期 預託金管理経理

この経理は、全国連合会から年金給付に係る余裕金の一部の預託を受けて、管理・運用を行う経理です。

この経理では、2年度以降、縁故地方債の引き受けのみを管理することとなり、3年度は縁故地方債の引き受けはありませんでした。